

さとひがし



☆自ら学び、心豊かで

たくましい子どもの育成

「み」 自ら学ぶ子

「や」 やさしく思いやる子

「げ」 元気な子

大津市立仰木の里東小学校 学校だより 12月号

令和5年12月4日



マイペースランニング大会 練習の成果を発揮しまし

11月28日と12月1日に実施したマイペースランニング大会において、子どもたちは練習の成果を存分に発揮していました。たくさんの保護者の方の応援を受け、どの子も最後まで一杯走りきることができました。

この大会は、1～6年生の全学年で実施し、どの学年も「5分間」を走ります。学年が上がるにつれ、「自分のペース」をしっかりと守り、同じペースで走りきることができ

ようになっていきます。6年間かけて「マイペースのランニング」を身につけることができるのは素晴らしいことです。多くの子が、生涯スポーツとして、ランニングを楽しんでくれるとうれしいです。

【老人クラブの皆さんと ポッチャで対決・交流しました】

児童会執行部が中心となって取組を進めている「さとひがプロジェクト①～みんなが集う中庭リニューアル～」が完成しました。11月14日（火）、そのお披露目を兼ね、3年生が、仰木の里学区老人クラブ連合会の皆様とポッチャで対決（交流）しました。以前お伝えしていますように、3年生は総合学習（福祉学習）において、人権擁護委員様やポッチャ協会の方にお世話になり、すでにポッチャの体験をさせていただいております。

各クラスで予選を勝ち抜いた代表選手たちは、自信满满で老人クラブの皆さんに勝負を挑んでいました。しかし、普段からポッチャを楽しんでおられる老人クラブの皆さんは、子どもたちが想像している以上に上手で、子どもたちは、なかなか勝つことはできませんでした。それでも、子どもたちのミラクルショットが随所に飛び出し、どの試合もとても白熱し、盛り上がっていました。



【3年生の感想より】★老人クラブのみなさん、ポッチャ対決をさせてくれてありがとうございました。ポッチャとっても楽しかったです。もっとポッチャがすきになりました。★だれでも関係なく楽しめる遊びなんていいなと思いました。★ポッチャ対決は、負けてしまったけれどすごく楽しかったので、またろう人クラブの人たちと対決したいです。★見ていても楽しかったです。

なお、対決（交流）の様子は、びわこ放送のホームページ（下のサイト）でもご覧いただけます。ぜひご覧ください。<https://nordot.app/1097101257517531233?c=547237567727846497&ncmp=feedwind>



11月28日（火）は、1年生が老人クラブの皆さんとポッチャで交流しました（急に雨が降ってきたので、体育館での交流となりました）。ほとんどの児童が初めての体験ということで、「ジャックボール（白玉）に、誰が自分の玉を一番近づけることができるか」という個人戦で行いました。1年生の子どもたちも、何度か繰り返していくうちに、だんだんと上手になりました。中には、老人クラブの方よりも、白玉に近づけることができた子もいて、大喜びしていました。

このポッチャは、今、ユニバーサルスポーツとして注目されています。年齢に差があっても一緒に楽しむことができ、多様性（ダイバーシティ）の理解や参加メンバー間でのコミュニケーションの増進などが期待できます。今後も、この中庭のポッチャ場が、多くの子どもたちや地域の皆さんの「交流の場」「憩いの場」となることを願っています。